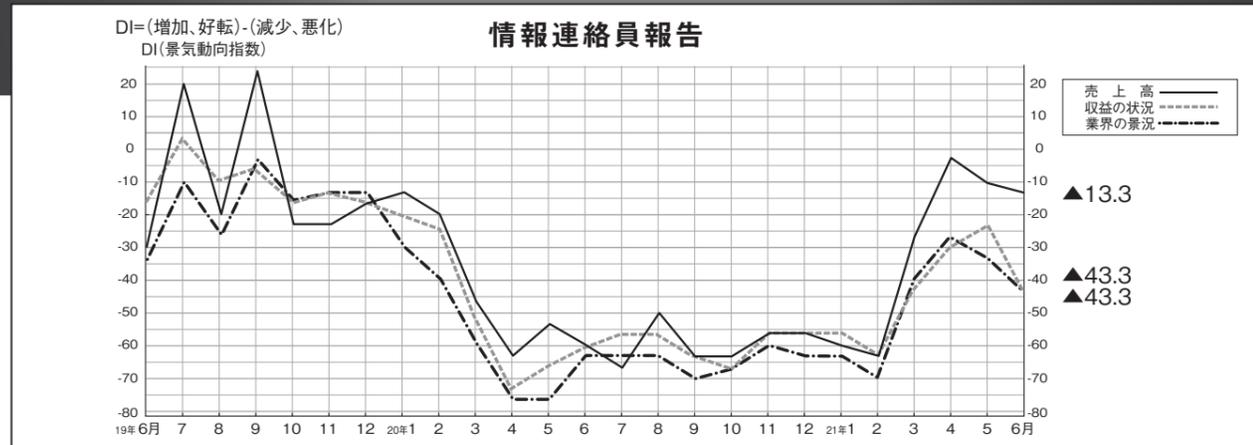


情報連絡員報告を中心とした 県内各業界の動向

2021年6月 (前年同月比)



業界の状況 | ☀️...好転 ☁️...やや好転 ☁️...不変 ☁️...やや悪化 ☔️...悪化

<p>食品団地</p> <p>6月度商況もコロナ禍によって低調であった。食用油や小麦粉等主要原料の値上がりでガソリン・重油価格の値上がり等で収益面で悪材料が多くなっている。今後も厳しい状況が続くと想定している。</p>	<p>生コンクリート製造</p> <p>新型コロナウイルスの影響で建設関連予算が削減される?</p>
<p>酒類製造</p> <p>相変わらず回復の兆しがみられない。7月からの首都圏における「酒類の提供禁止」措置の影響も懸念される。</p>	<p>コンクリート製品</p> <p>出荷数量は、前年同月比119%。令和元年5月分の出荷から西日本豪雨による災害復旧工事の発注により増加が続いていた。令和2年7月分以降は、増減を繰り返して、令和3年6月分は増加に転じた。</p>
<p>テントシート</p> <p>コロナ禍でイベント関連事業主力の事業所は、事業の中止、延期で売上ダウンの状況が続いており、大変な状況。</p>	<p>機械団地</p> <p>前年比で売上高を伸ばす企業も収益には繋がっておらず、団地内の業況は概ね横ばいで推移している。</p>
<p>木製品素材生産</p> <p>スギ・ヒノキともに全国的な外材輸入の減少による影響を受け、3m柱材を中心に2割程度アップしているが、先が見通せないとの不安状況がある。</p>	<p>刃物製造</p> <p>小売りの得意先の売上が若干落ちている。コロナの関係か?海外・国内の売上はほぼ昨年並み。</p>
<p>製材</p> <p>原木、製品共に不足で価格は上昇しており、特に海外製品は大幅に不足でこの状況は今後も続くと思われる。</p>	<p>船舶製造</p> <p>生産活動は高い水準で推移しているが、海外営業活動ができない。</p>
<p>製紙(家庭紙)</p> <p>本来、夏場は不要期である家庭紙業界であるが、今年は、例年以上に荷動きが悪い。最高値のプルプ、その他、資材関係も値上げ傾向にある為、収益状況悪化。</p>	<p>珊瑚装飾品製造</p> <p>6月の取引額は前年同月比158%となった。しかし、コロナ禍前の前々年と比べると66%であり、厳しい状況が続いている。末端の消費者による購買力が低調。</p>
<p>印刷</p> <p>前年対比は徐々に上回ったが一昨年対比はまだだ。県内官公需、民需はプレミアム商品券等の特需もあり回復傾向。県外需要は第4波の影響をもろに受け最悪状態。6月は回復傾向がみられるが不安感は拭えない。</p>	<p>卸団地</p> <p>県内のコロナ陽性者の増加に伴い、売上減。1.時短明けも外食産業は悪いま、全く変化の兆しが無い。景気は悪化の状態が続いている。</p>

<p>青果卸売</p> <p>入荷量は増加しているものの販売価格の低下のため、6月の売上合計は約6%増えているが、各組合員の売上にはばらつきがある。</p>	<p>商店街(四万十市)</p> <p>県の時短要請でまた夜の商店街は静まり返った。土曜夜市、市民祭は中止。花火大会と女郎蜘蛛すもう大会は検討中。夏休みやお盆にだけ人が動けるようになるか、ワクチン効果に期待する声が多く聞かれる。</p>
<p>生鮮魚介卸売</p> <p>カツオは安値で多く入荷している。マグロは需要に見合う入荷で不足していない。小物(アジ、サバ等)は前月と変わらず入荷がある。</p>	<p>旅館・ホテル</p> <p>コロナワクチン接種のスピードが上がり、高知県も接種率では全国上位となっている。感染者数が安定し、夏休み・夏季休暇に向け、多少でも人流が増加することを願う。</p>
<p>各種小売(土佐市)</p> <p>6月に土佐市内でクラスターが発生し、県からも土佐市は感染率が高いと発表され、お客様もほとんど出てこなくなった。厳しい月となっている。</p>	<p>飲食店</p> <p>食糧品全体に値上がり傾向で仕入価格が上昇、時間短縮要請などの影響もあり前年度(既にコロナ禍)より収益は悪化。現在の影響としては、集客、売り上げ低下がみられ、今後は廃業や閉店が増える恐れがある。</p>
<p>ガソリンスタンド</p> <p>原油価格は新型コロナウイルスのワクチン接種が拡大し、経済活動が正常化するとの見方から上昇基調にあり、原油調達コストの上昇を受けて毎週の値上がりとなり、販売価格も全国的に高騰をみせている。</p>	<p>旅行業</p> <p>組合クーポン・全旅クーポン前年同月対比約1.5倍。令和元年同月比較で、組合・全旅クーポン売上対比は7.8%。旅行業界は依然として厳しい状況が続いている。国、自治体の支援金が頼みの綱である。</p>
<p>電気機械器具小売</p> <p>前年比ほぼ100%。大型テレビは、前年比89.6%。エアコンは前年比110%。冷蔵庫は100.2%。</p>	<p>一般土木建築工事</p> <p>令和3年6月分の公共用生コン出荷量は、前月比121.1%、前年同月比122.5%。公共工事請負金額は前年同月比で125.8%。災害復旧工事、防災・減災対策工事、高速道路の延伸工事などの大型工事は継続。</p>
<p>中古自動車小売</p> <p>相場の上昇は続いているので、在庫確保が厳しい。特に高年式の中古車相場が高値を推移しており、低年式の相場にも影響が出ていると思われる。</p>	<p>電気工事</p> <p>組合員の施工する電力引き込み線工事は、前年同月比80.9%となった。高知中央地区が大幅に減少した。</p>
<p>商店街(安芸市)</p> <p>「商い甲子園」大会は中止することが決定した。イベントを実施するにあたり、十分な感染対策とは何か?もしもの時を考えると実施するには困難な状況にある。感染者数の増加に伴い、来街を控える傾向がある。</p>	<p>一般貨物自動車運送</p> <p>コロナの影響は、輸送量に影響、売上低下となっている。組合実績は前年とほぼ同等となったが、燃料価格は値上がりが続いており組合員企業の経営状態は悪化している。7月も厳しい状態が続くそうである。</p>
<p>商店街(高知市)</p> <p>中央公園地下駐車場利用状況 売上:前年比99.5%、台数:前年比100.3%。新型コロナウイルス感染禍での夏のボーナス商戦が始まったが、感染が続く状況にあってなかなか好転しない。</p>	<p>タクシー</p> <p>実働1日1車当りの前年同月比営業収入:113.4%、輸送回数:112.6%。実働率は51.1%。高齢運転者のワクチン接種は大体終わったようだが、車を動かしてもお客様が少ない。特に夜間の利用者は激減。</p>

挑戦の数だけ、
保険がある。

To Be a Good Company

東京海上日動